



# The Imaging Fluorometer Closed FluorCam 701MF

2次元イメージング・クロロフィル蛍光測定器

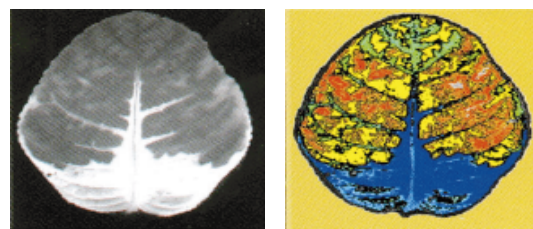


## <特徴>

ユーザーが設定する測定タイミングと光照射のプロトコルに従って、連続的なクロロフィル蛍光イメージ測定ができます。  
 葉全体・藻類・培養植物・バクテリアコロニー・苗・花等のクロロフィル蛍光測定ができます。  
 特にシアノバクテリアの突然変異体、野生株のスクリーニングに有効です。  
 CCDカメラにより、一度で10×13cmの画像を解析できるので、従来より作業効率が大幅に促進されます。  
 飽和光にハロゲン光源を使用し、最大最大2000 μmol。  
 励起光に690個の高輝度LED (345個×2枚) を採用。最大350 μmolを均一に光照射可能な設計です。  
 F0、Fm、Fv、F0'、Fm'、Fv'/Fm'、Rfd、qN、qPを求めることができます。  
 機能性の高いFluorcam softwareではCheckpointの指定など独自のプログラムの作成が可能です  
 PSI社ではプログラムソースを公開しているので、容易にソフトの変更も可能です。

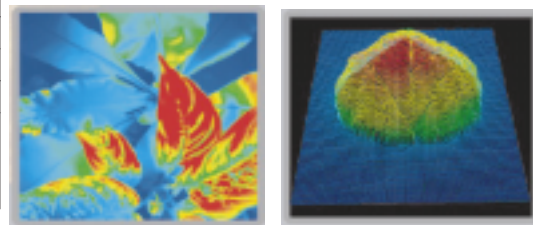
## <仕様>

測定サンプル最大サイズ	100×130 mm
CCDカメラ	
レンズ	F1.2/2.8、6mm対物レンズ
カメラ性能	12Bit、グレースケール
解像度	512×512ピクセルイメージ
スピード	最大50フレーム/sec
撮影	飽和フラッシュ光と同時



蛍光画像処理サンプル写真

光源	
測定光	345個LED (620nm) × 2枚
	10 μsec-33 μsec変調 (100kHz-330kHz)
照射光	345個LED (620nm) × 2枚
光量	最大350 μmol / m <sup>2</sup> / sec
飽和フラッシュ光	250Wハロゲンランプ
光量	最大2000 μmol / m <sup>2</sup> / sec、2秒以内
均一性 (測定光 / 照射光) (飽和フラッシュ光)	±5% (9×7cmの測定範囲) ±10% (直径8cm以内の測定範囲)



蛍光画像処理サンプル写真

ソフトウェア	Windows 2000/XP対応
	プロトコルの作成・保存
	選択イメージ区域の蛍光時間変化及びクロロフィル蛍光イメージ表示
	データの平均化とノイズ軽減
	蛍光イメージからの蛍光算出 (FV、FV/Fm、qP、qN、NPQなど)、表の作成

FluorCam701MF構成	本体、コントロールユニット、電源、ケーブル、 デスクトップPC、Fluor Camソフトウェア
-----------------	--

Environmental Measurement Japan



日本環境計測株式会社  
 〒818-0061福岡県筑紫野市紫6-5-1  
 電話 & FAX : 092-920-1067  
 www.environment.co.jp